

紀の水



和歌山市管工事業協同組合



URL <http://w-kankoji.com/>
E-mail:wakayama@w-kankoji.com



「金堂修正会」

1月1日～3日、高野山の伽藍金堂・奥之院燈籠堂にて除災招福・五穀豊穣・国家安穏を祈る儀式です。「正」月に「修」する儀式であることから修正会（しゅしょうえ）と呼ばれます。5日には伽藍大塔で執り行われます。金堂で執り行われる修正会は顯教によるものですが、大塔で執り行われる修正会は密教によるものとして違いがあります。法会の終盤には「牛玉杖（ごおうつえ）」で床を打ちながら一年の息災を祈念します。

－ 目 次 －

新年のご挨拶	理 事 長 小 向 俊 和	1
//	顧 問 山 下 直 也	2
//	顧 問 宇 治 田 清 治	3
//	青年部会長 池 田 直 仁	4
役員からの年賀状		5
役員会報告		7
組合の動き		9
青年部の動き		9
雑学の泉		10
会社訪問		11
編集後記		13



新年のご挨拶

和歌山市管工事業協同組合

理事長 小向俊和

謹んで年頭のご祝詞を申し上げます。

組合員の皆様には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は組合事業に多大のご理解とご協力を賜わり誠にありがとうございました。今年もどうぞよろしくお引き立ての程お願い申し上げます。

昨年、年初来より新型コロナウイルス感染症感染拡大により、年中コロナ禍に振り回されました。今年に入りましても今だ終息傾向がみられません。ワクチンの開発、承認、接種の見通しがつくまで当分、一進一退が続くものと思われます。いずれにしてもコロナ被害を最小限に手立てをしながら経済活動の復元に取り組まなければなりません。

世界経済は、新型コロナウイルス感染症の影響で急速に落ち込んだ後、緩やかに持ち直しています。新型コロナウイルス感染症により再びより厳しい活動制限が強いられることがなければ、実質GDPの水準がコロナ前の2019年度に戻るには2~3年はかかると予想されています。足もとの日本経済は、経済活動の停滞により潜在成長率はマイナスになっていますが、日本経済の成長力が実態として落ち込んだわけではないため、経済の正常化に伴い1%程度まで回復した後、中長期的に、人口減少、少子高齢化が加速する2030年度にかけて緩やかに低下することが見込まれているようです。昨年の我が業界は住宅関連には厳しいものがありましたが、業界全体ではますますに推移したようあります。むしろ今年度の方が、よりきびしい状況が予想されます。

昨年は、通常総会の規模縮小等何かにつけて自粛ムードでしたが、今年は東京オリンピック開催が予定されています。一刻も早く新型コロナウイルス感染症感染拡大を克服して、日本の未来を、ひいては業界の未来の発展に繋げていこうではありませんか。

皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げ、年頭のご挨拶とさせて頂きます。



新年のご挨拶

和歌山県議会議員
組合顧問 山下直也

新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

和歌山市管工事業協同組合の皆様方におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素より、住民の皆様の安全な水の確保に多大なるご尽力を賜っておりますこと、並びに、県政の推進と県議会の活動に格別のご理解とご協力を賜っておりますことに対し、改めまして厚く御礼を申し上げます。

さて、令和2年を語るとき、「新型コロナウイルス感染症」の発生に触れずにはいられない年となりました。年初め頃に発生したこの感染症は、瞬く間に世界中に蔓延し、我が国においても、都市部を中心に10万人を超える感染者が確認されるなど、大流行となりました。

発生から1年が経とうとしている今なお、本県においても感染者が確認されている状況ではありますが、日々、最前線で治療に尽力されている医療従事者の方々、各分野において地域経済を支えていただいている皆様、そして、感染症対策にご協力いただいているすべての皆様に、この誌上をお借りし、心から御礼と感謝を申し上げたいと存じます。

和歌山は「コロナ禍」という想定もしなかった状況に直面し、地域経済そのものが疲弊しています。また、発生が懸念される南海トラフ地震への対策やインフラの整備、教育の充実等これまでの諸課題も依然残されているのが現状であります。

しかしながら、私達はこうした時にこそ一致団結し、前を向いて、歩みを進めていかなければなりません。

少子高齢化の進展による人材不足や顧客のニーズが多様に変化する厳しい社会情勢の下、貴組合におかれましては、通常の業務はもとより、近年頻発する自然災害に備えた本県並びに和歌山市との災害協定の締結や大規模防災訓練への参加など、命の水を守る、住民にとってなくてはならない活動に取り組まれていることは誠に心強い限りであります。

私も、活動の信条である「現場第一主義」を貫き、皆様の声に耳を傾けながら、住民の安全で安心な暮らしの確保のため、そして、地域経済の立て直しに努力を続けてまいりますので、どうか、貴組合の皆様には、今後とも、変わらぬご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、この新しい1年がふるさと・和歌山の再生に相応しい年となるとともに、和歌山市管工事業協同組合並びに組合員の皆様にとりましても素晴らしい年となりますよう、心からお祈り申し上げ、年頭のご挨拶といたします。



新年のご挨拶

和歌山市議会議員

顧問 宇治田 清治

新年明けましておめでとうございます。

和歌山市管工事業協同組合の皆様には、輝かしい新年をお迎えのこととお慶びを申し上げます。

平素は組合員の皆様には、安心安全な水道の供給、維持、管理に御協力賜っておりますこと、水道行政に惜しまぬ御尽力を頂いておりますことに心より感謝申し上げます。

昨年は幸いにも大きな災害はありませんでしたが、年初1月に国道24号花山交差点内で大規模漏水が確認され、3万5千世帯（給水人口約8万人）を対象に3日間の計画断水を予定し漏水補修工事に取り掛かりました。企業局と組合員の皆さんの不眠不休の協力のお陰で、計画断水を回避することができ、短期間で漏水補修工事を終えることができました。この時は改めて和歌山市管工事業協同組合の存在と重要性を実感した次第がありました。

また、昨年は1月8日中国武漢市から発生した新型コロナが日本にも上陸し1月16日に初感染者が確認され、その後新型コロナウイルスが蔓延し春先の第1波、8月の第2波、11月の第3波と猛威を振るい、市民の皆さんはコロナ感染の恐怖、経済活動の停滞と国民生活に多大な不安と苦痛の1年であったと存じます。

世界中で感染が拡大しており世界の感染者は6,822万人、死者は155万人と猛威を振るつており、日本では感染者が17万人、死者2,500人、重傷者550人と、まだまだ今年も予断を許さない状況が続いています。マスク、手洗い、3密、を皆さん一人一人が実行していただき一日も早い終息を願うばかりです。

さて、今年4月には待望の和歌山県立医科大学薬学部が開学します。現在開学している大学は東京医療保健大学看護学部、信愛大学教育学部、宝塚医療大学保健医療学科、の3校で、市民図書館跡地には和歌山リハビリテーション専門職大学の誘致が決まっています。これで市内に5つの大学が開学し数年後には2,000人近くの学生が和歌山市の中心地に集うことになります。また秋には新市民会館（和歌山城ホール）が市役所の隣にオープンします。大きく変貌する和歌山市は、未来の子供たちが希望の持てる元気なまちになると大きな期待を寄せているところであります。

結びになりますが、和歌山市管工事業協同組合様のますますの発展、飛躍と、組合員の皆様におかれましては健やかな新年を迎えられますことを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

和歌山市管工事業協同組合

青年部会長 池田直仁

新年あけましておめでとうございます。

令和3年を迎え、組合員の皆様方には謹んで新春のお慶びを申し上げます。

平素は青年部活動にご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

昨年は、新型コロナウイルスの脅威の中、2月からの約一年間、ほとんどの事業が中止せざるを得ない事態となりました。そのような未曾有の事態の中ではありますが、組合員の皆様、青年部会員の皆様、また事務局の皆様方に支えられ、青年部活動が継続できることを改めてお礼申し上げます。

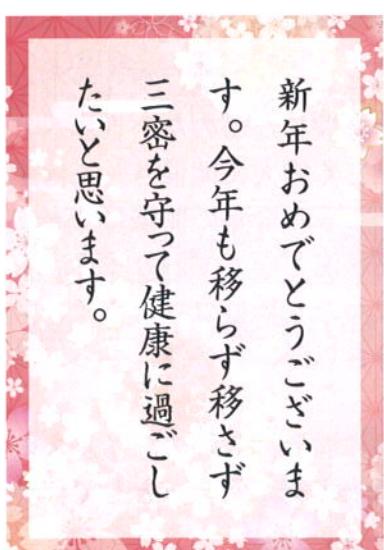
ご承知の通り、令和2年の初め、新型コロナウイルス発生のニュースが飛び交うや否や、ウイルスの脅威は世界中に蔓延し、今を生きる人々がこれまで経験した事のない世界へと一変してしまいました。本来であれば高揚と歓声に沸き、華々しく盛大に開催されるはずであった2020東京オリンピックがまさかの中止となり、延期となつた今年の開催につきましても懐疑的な意見がある中で、先行きの見えない、不透明な状況となっております。その他の様々な事業の開催も中止や延期を余儀なくされ、連日にわたり新型コロナウイルスの発生状況が速報で流れ、また第1波に発令された緊急事態宣言以降、第2波、さらには第3波が到来し、暗澹とした日々が続いています。

振り返ってみると、昨年は、毎年のように起こる自然災害に加え、新種のウイルスの発生が重なり、地震・災害に対する取り組みや対策に対しても改めて、組合員として何ができるのかを色々と考えさせられた一年となりました。

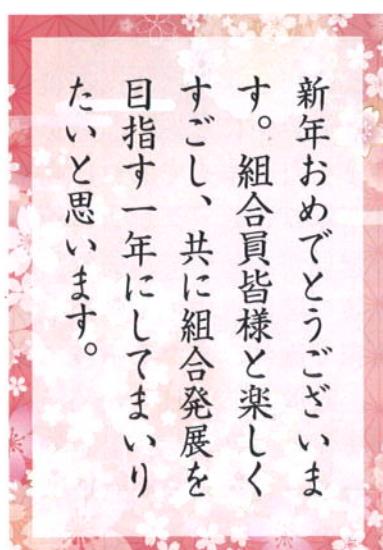
しかし、このような状況だからこそ、今までと違う視点から様々な物事を見つめなおす機会でもあり、新しい発想やアイデアが浮かぶチャンスでもあります。ピンチをチャンスに置き換える、この不穏なコロナ時代の中、一筋の光を作り出せる青年部でありたいと決意しております。

この新型コロナウイルスの完全な終息はいったいいつになるのか、その予測すら難しい年のはじまりではありますが、こんな時だからこそ、まずは私たちが明るい未来への希望を抱き、一丸となって、今まで以上にさらに団結することが必要です。青年部としましても、“withコロナ”的精神で、今、できることを考え、青年部活動として様々な事業を展開し、その事業を通じて、青年部員の成長と親睦の機会を生み出して参ります。そして、青年部の持つパワーと行動力で組合員のため、また市民のためにその力を發揮していく所存です。

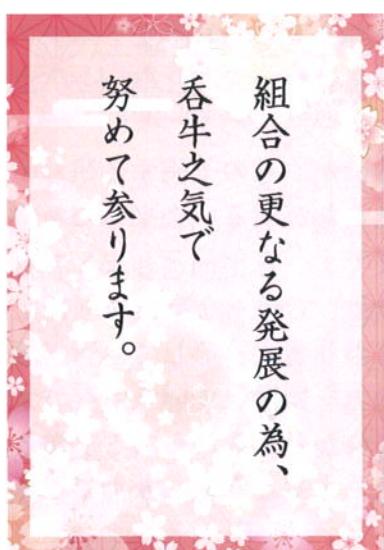
最後になりましたが、組合員の皆様方におかれましては、これからも変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げますとともに、今年がより良い年になりますように心からご祈念申し上げ年頭の挨拶とさせていただきます。



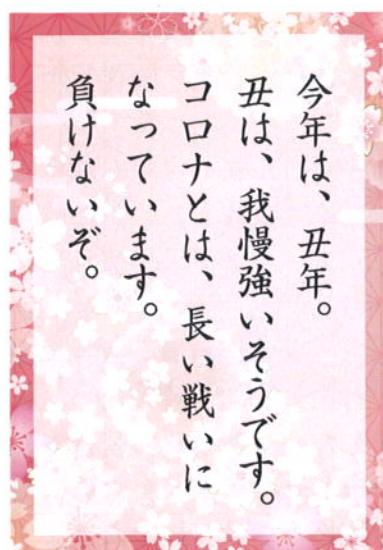
小向俊和
理事長
(株)小向商会



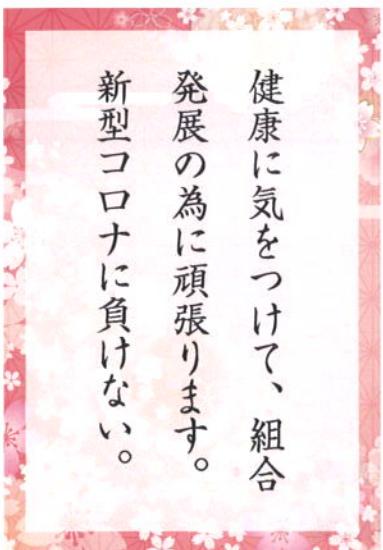
中谷晃也
副理事長
東和冷機(株)



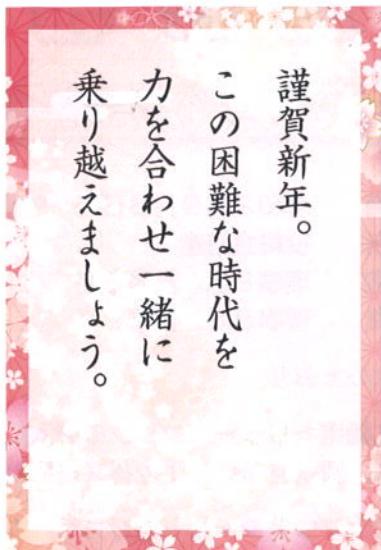
石橋洋二
副理事長
(有)石橋工務店



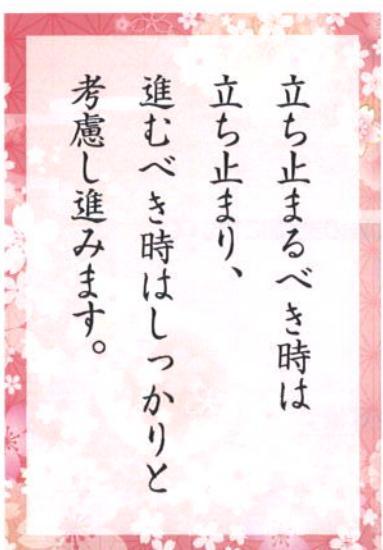
根田佳幸
理事
根田建設(株)



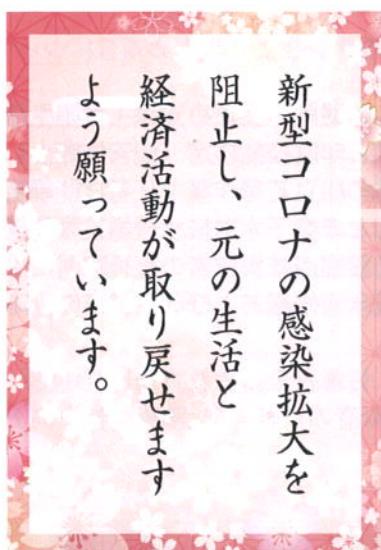
中山 善嗣
理事
(株)中山建設



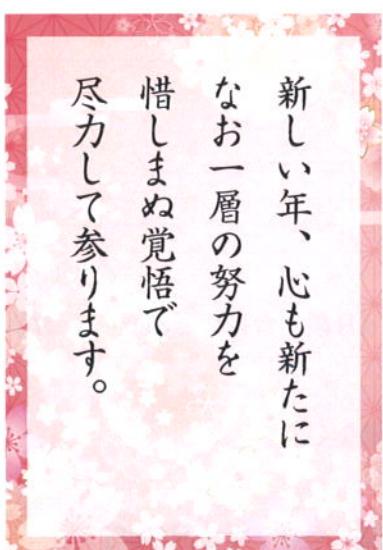
理事
中筋 康文
中筋建設(株)



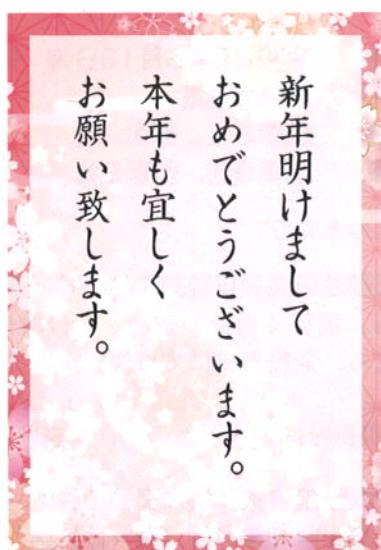
理事
平岡 卓治
平岡ポンプ水道店



理事兼事務局長
和歌山市
管工事業協同組合
濱本 黎二



監事
鉄羽 義隆
鉄羽水道店



監事
南出 昌弘
南出水道店

役員会報告

— ダイジェスト版 —

9月度 定例役員会

- 1. 開催日時 令和2年9月8日(火) 午後5時30分より
- 1. 開催場所 役員会議室
- 1. 役員定数 理事8名、監事2名
- 1. 出席役員 理事8名、監事2名

議事の大要是次のとおり

第1号議案 穿孔機用ドリラーエンジンの購入について

事務局長から、別紙見積書により提案説明があり、審議の結果、全員賛成にて可決。

第2号議案 クリアマウスシールド及びカラーフェイスシールドの配付について

事務局長から、新型コロナ感染症対策として、各2個ずつ無償配付したい旨提案、全員賛成にて可決。

報告議題 事務局長より以下の項目について報告があり、全員異議なく了承した。

1. 地山の掘削・土止め支保工作業主任者技能講習の開催について
2. 令和2年度技能検定（配管技能士）試験実施のご案内
3. 足場の組立て等作業主任者技能講習の開催について
4. 令和2年度下水道排水設備工事責任技術者資格認定共通試験の実施について
5. 消防設備点検資格者の資格取得に係る講習会開催のご案内
6. 給配水管修繕および改善工事に係る残土処理について

役員会終了後、労働安全衛生教育用DVD視聴

「命を守る運転者の責任」「危険感受性を向上させる安全教育・安全対策」

10月度 定例役員会

- 1. 開催日時 令和2年10月13日(火) 午後5時30分より
- 1. 開催場所 役員会議室
- 1. 役員定数 理事8名、監事2名
- 1. 出席役員 理事8名、監事2名

議事の大要是次のとおり

第1号議案 事業部駐車場賃貸契約について（追加分）

事務局長から、現行4台分の契約を1台増やし5台の契約とする（月額1台につき8,800円）旨承認を求めたところ、全員賛成にて可決。

報告議題 事務局長より以下の項目について報告があり、全員異議なく了承した。

1. 建設業法第3条1項に基づく許可（継続）申請について
和歌山県知事許可（特-2）第14375号 有効期限 令和7年9月26日

2. 官公需適格組合証明申請について
近畿経済産業局長 近畿第62号 有効期限 令和5年9月30日
継続証明期間 18年間
3. 技能検定試験用参考書斡旋のご案内
4. ゼンリン地図斡旋のご案内
5. コンクリート造工作物の解体等作業主任者技能講習開催について
6. 「職長・安全衛生責任者教育（リスクアセスメント導入）」開催案内
7. 各種講習会の日程（令和2年12月～令和3年3月）・・・建災防
8. 特定自主検査（特定自主検査対象機械）について
9. 所属員企業の経営に関する実態調査報告書（全管連）

役員会終了後、労働安全衛生教育研修会を開催
DVD視聴 1. 「墜落・転落防止対策ベスト10」 2. 「危ない電動工具の威力」

11月度 定例役員会

1. 開催日時 令和2年11月11日(水) 午後5時30分より
1. 開催場所 役員会議室
1. 役員定数 理事8名、監事2名
1. 出席役員 理事7名、監事2名

議事の大要は次のとおり

第1号議案 令和3年度組合年間休日カレンダーの届け出について

事務局長から、別紙資料に基づき提案、原案どおり可決。尚決定により労基局へ届出る旨事務局より表明。

第2号議案 年末・年始の主要日程について

事務局長から、別紙により提案、尚例年開催されている新年賀詞交歓会は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため取り止めとする。

報告議題 事務局長より以下の項目について報告があり、全員異議なく了承した。

1. 組合員の動向について
 - 任意脱退（10月28日付）
（有）琴野 代表取締役 琴野良彦
2. フルハーネス型安全帯使用作業特別教育（県連合会主催）
3. フルハーネス型安全帯使用作業特別教育のご案内（建災防主催）
4. 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた登録基幹技能者講習修了証の有効期限の取扱い等について・・・国交省
5. 令和3・4年度定期競争参加資格審査について・・・国交省

役員会終了後、労働安全衛生教育研修会を開催
DVD視聴 1. ヒヤリ・ハット～放置すれば災害へ 分析すれば安全へ～
2. 高年齢者の安全対策 快適で安心して働くために

組合の動き

県連合会主催
専門工事業者等安全衛生活動支援事業
 —厚生労働省・建設業労働災害防止協会—

支援事業の一環として3回目の「フルハーネス型安全帶使用作業特別教育」が、11月29日(日)組合本部会議室において開催され、14名が受講しました。労働災害の防止に関する知識、墜落制止用器具に関する知識や関係法令等の講義とDVD視聴、実際にフルハーネスの装着等の実技を終え、最後に修了証が交付されました。



組合員の動向

○自由脱退（令和2年10月28日付） 有限会社 琴野 代表取締役 琴野良彦

青年部の動き

専門工事業者等安全衛生活動支援事業
「労働安全衛生教育勉強会」

去る10月8日、11月12日に組合本部2階にて、濱本局長指導による労働安全衛生教育勉強会が開催されました。

10月8日に「危ない 電動工具の威力－またかのくり返しとその対策－」、「送検事例に学ぶ協力会社の事業者責任－あなたは安全配慮義務を知っていますか－」のビデオ2本を視聴、11月12日は「ヒヤリ・ハット～放置すれば災害へ分析すれば安全へ」、「フルハーネス型安全帶でいっそうの安全作業を！」のビデオ2本を視聴しました。





「光陰矢の如し??」

あけましておめでとうございます
月日のたつのは早いもので、雑学の泉
を担当して11回目のおめでとうになります。

特に最近は時間が過ぎるのが早く感じ
られます。

人によって感じ方は色々ですが、年を
取ると時間のたつのが早い、一日・一年
が早く過ぎてゆくと感じている人は多い
と思います。

このことは昔から多くの人が感じてい
たようで、19世紀のフランスの哲学者・
ポール・ジャネが発案し、甥の心理學
者・ピエール・ジャネの著書において紹
介された法則。主觀的に記憶される年月
の長さは年少者にはより長く、年長者に
はより短く評価されるという現象を心理
学的に説明したものがジャニーの法則で
す。「ウィキペディアより」

生涯のある時期における時間の心理的
長さは年齢の逆数に比例する（年齢に反
比例する）ということです。

つまり、50歳の人にとって1年の長さ
は $1/50$ (0.02) に感じますが、5歳にとっ
ての1年は $1/5$ (0.2) に感じ、5歳の人
と比べると50歳の方方が同じ1年でも
 $1/10$ に短く感じられる=時間のたつのが
早いということです。

年齢を重ねれば重ねるほど時のたつのが
早く感じられ、また、過ぎてしまえば
あっという間だったと感じられるので
しょう。

今年はコロナ禍がまだ続くでしょうし、
その中のオリンピックの開催などいろ
いろな事がありますが、それでも、光陰
矢の如し、あっという間に1年が過ぎて
しまうのでしょうか。



会社訪問



株式会社 青木実業

会社概要

設立 昭和29年祖父青木半四郎氏が青木清掃を設立、昭和48年青木産業有限会社設立、昭和平成元年実父青木茂氏が代表取締役に就任、平成9年株式会社青木実業に社名統合、平成10年給水装置工事事業者の指定を受ける、(平成7年管工事組合加入) 平成23年現青木茂人氏が代表取締役に就任、和歌山の豊かな環境づくりに貢献し、その歩みを進めています。

所在地 和歌山市中島476番地

代表者 代表取締役 青木茂人
(昭和51年9月10日生 44歳 A型)

従業員数 30名

資格等 1級管工事施工管理技士・1級土木施工管理技士・1級配管技能士・浄化槽設備士・浄化槽管理士・浄化槽清掃技術者・第1.2種電気工事士 他

事業内容 廃棄物処理事業【一般廃棄物収集運搬(し尿、ごみ)産業廃棄物収集運搬・浄化槽清掃】
水処理事業【浄化槽保守点検・集落排水処理施設、下水道施設維持管理】
建築設備管理事業【貯水槽清掃・排水管清掃・給排水設備維持管理など】
建設業【土木工事・管工事・電気工事など】・リサイクル事業

おじやマンII号の『儲かりまっか! 会社訪問 突撃! カネオくんシリーズ新春第一弾』は、NHK放送の取材車並みのランクルに乗り込んで突撃するも、圧倒的車両軍団の前にいきなり自爆しちゃいました。どっかの知事さんも『こっちの方がいいね!』と言うでしょうね? の質問に『会社と自宅の往復ですよ。』と答える**株式会社青木実業・青木茂人社長**におじやマンII号も謙虚にインタビュー。

おじやマンII号：社長の車も素敵ですけど？衛生車(20tバキューム)に始まり車両だけでも圧巻ですねー。



ズラリと並んだ車両



20t級強力吸引車など

青木社長：日頃の業務で使用するのは当然ですが、清掃の業界も管工事組合さん同様和歌山市と災害協定を結んでいるので、災害時の仮設トイレの清掃はもちろん停電時の大型浄化槽の汚泥の移送に必要と思って20t級を購入しています。そやけど和歌山市も場所（雑賀崎・田の浦方面）によっては800m近く人力でホース担ぎながら繋いでいって清掃せんといかんこともあります。

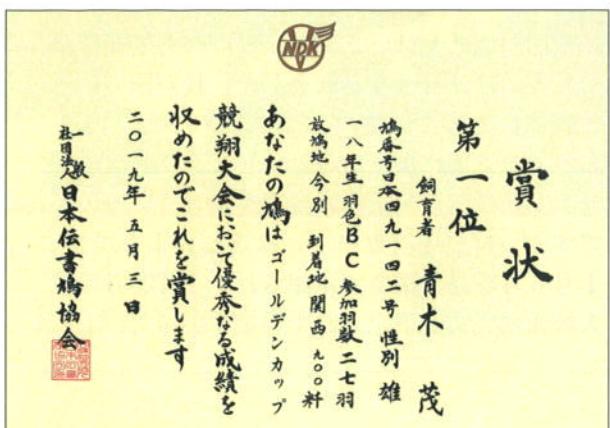
おじゃマンII号：そーですか、ありがとうございます。『今、清掃業界は凄い!』日頃の業務も大変な中、社長の資格習得もすごいですねー、うちの管工事組合でもトップクラスですよー。それにしても気晴らしの趣味とかは、あります?

青木社長：決して趣味ではないんですがおじゃマンの頭の上飛び回っているあれを父親が亡くなるとき（享年54歳）に「仕事頼んどくで！」と言うと思ってたんが、『鳩のこと頼むで!!』と言うたんが遺言みたいになってしまったんで面倒見てます（日本伝書鳩協会黒潮支部）。うちの伝書鳩も一昨年青森県の今別町（津軽半島北端）スタートの大会で優勝しました。

おじゃマンII号：カネオくん!○○も伝書バトみたいにもどってこーなあかんでー。
親孝行!親孝行!『伝書鳩でがっちり!!マンデー』

青木社長：おじゃマン!カネオくん!番組ちゃうでー。

※ちなみに
『突撃!カネオくん』 NHK土曜20:15~
『がっちりマンデー!!』 TBSテレビ日曜7:30~
見てね!





編集後記



明けましておめでとうございます。

おだやかな初春をご家族でお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は、年明けから「コロナ」に始まり一年中「コロナ」に振り回されました。コロナ感染症の発症人数は日本では1日2千人前後ですが、アメリカでは20万人とか、欧米に比べ少ないので検査の件数が少ないからと云う説もありますが、日頃の生活習慣の違いが大きく影響していると思われます。ハグ、キス、握手など余りしませんし、手洗いの習慣も見逃せません。神社・佛閣へお参りする際も必ず手水舎で手洗いをします。禊・手洗いの文化がコロナの感染拡大に役立っていると思われます。今年こそは開発されたワクチンの力でコロナ禍から解放され、延期された東京オリンピックが無事開催され元どおりの生活と経済活動を取り戻せますよう願わざにはおれません。

他国のこととはいえ、アメリカの大統領選挙の行方には注目させられました。我が国の防衛と経済に大きく影響するだけに・・・。どうやらバイデン氏に決まるでしょう。対するトランプ氏は訴訟・造反に望みをかけているようですが、打つ手（カード）は乏しいようです。1月6日の連邦議会で承認され、1月20日の新大統領就任式が予定されています。

新聞・テレビでは連日コロナ関連のニュースが主力ですが、うれしいニュースがありました。スーパーコンピューター「富岳」が最新の性能ランキングで2期連続4冠を達成しました。スーパーコンピューター「富岳」は幅広いアプリケーションソフトウェアを高い実行性能で利用できる世界最高水準のスーパーコンピューターで、2021年共用開始を目指しています。「富岳」で取組むべき重点課題が文部科学省における委員会で検討され、大きなテーマとしては「健康長寿社会の実現」「防災・環境問題」「エネルギー問題」が決定されました。

太陽系と宇宙の起源・進化と生命の原材料物質の解明を目指して小惑星「リュウグウ」から役目を終えて無事帰還しました。「はやぶさ2」は、2010年6月に帰還した小惑星探査機「はやぶさ」の後継機です。「はやぶさ」は小惑星イトカワのサンプルを持ち帰りました。「はやぶさ2」では「はやぶさ」で培った経験を活かしながら、太陽系の起源・進化と生命の原材料物質の解明を目指しています。「はやぶさ2」の持ち帰ったサンプルの解明が期待されています。

今年も良いニュースに恵まれます様に…

(編集委員 H生)

■組合だより 紀の水

●発 行



和歌山市管工事業協同組合

理事長 小向俊和

●編 集

紀の水編集委員会

〒640-8251 和歌山市南中間町12

TEL(073)436-6801

FAX(073)436-6804

URL <http://w-kankoji.com/>

E-mail:wakayama@w-kankoji.com